

節分イベント 開催のご案内

令和6年1月 吉日
大阪海苔協同組合プレスリリース

40年以上続く大阪・節分の恒例イベント！

節分
恒例

海苔チャリティーセール



今年も新海苔をセール価格でお届け。
「巻き寿司千人いっせい丸かぶり」も復活します！

今年の恵方は **東北東** です



●開催日／2024年2月3日（土） ●会場／大阪天満宮

大阪海苔協同組合（大阪市北区菅原町8番11号／理事長 村瀬忠久）が、節分行事として毎年開催しております「海苔チャリティーセール」。本イベントは、大阪海苔協同組合をはじめ全国の各漁連の協力を得て、今年収穫された「上質で美味しい新海苔」を市価より安い価格で販売。その売上金で車いすを購入し、大阪市社会福祉協議会へ寄贈するというものです。

昨年は大阪天満宮でチャリティーセールのみを実施し、大勢の方々にお集まりいただきましたが、今年は恒例の「巻き寿司千人いっせい丸かぶり」も復活、より賑やかな節分行事となります。つきましては、ぜひ貴社媒体でご紹介いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

主催 大阪海苔協同組合

〒530-0046 大阪市北区菅原町8-11

TEL : 06-6364-6902 E-mail : osaka-nori@orion.ocn.ne.jp

●プレスリリースに関するお問合せ先●

株式会社ビッグアップル・プロデュース 担当：西村

〒550-0002 大阪市西区江戸堀1-2-14 肥後橋官報ビル7F

電話：06-6446-0860 E-mail : info@b-a-p.com

海苔チャリティーセール in 大阪天満宮

【開催日時】 令和6年2月3日（土） 9:30～13:00

【会場】 大阪天満宮（大阪市北区天神橋2丁目1-8）

上質で美味しい海苔を市価よりお求めやすい価格でご提供

海苔チャリティーセール

【実施時間】 9:30～13:00頃 **売切れ次第終了**

- 焼き海苔 一帖300円（市場価格600円）
- プレミアム焼き海苔 一帖500円（市場価格1,000円）
- 寿司海苔 一帖300円（市場価格600円）
- 組合各社自慢の
「味付け海苔チャリティー福袋」3個入り1,000円

上記の売上金で車を購入し、
大阪市社会福祉協議会へ寄贈いたします。

※販売価格および開催時間については、変更する場合があります。



厄除招福の願いを込めて

神職によるお祓いと巻き寿司千人いっせい丸かぶり

【実施時間】 12:00～12:15

大阪天満宮神職によるお祓いの後、千人で巻き寿司の丸かぶりをおこないます。

- 先着1,000人に無料で巻き寿司を配布（参加整理券配付は10:30～、巻き寿司交換は11:40～を予定）。
- 大阪天満宮神主による祈祷後、1,000人が揃って恵方を向いて、巻き寿司の丸かぶりをおこないます。



<参考/節分巻き寿司 豆知識>



いつ頃からこの風習は生まれたのか

江戸時代後期より大阪・船場の商家でおこなわれていた「その年の恵方を向いて願い事を念じながら巻き寿司を無言で食べると福がくる」という説が有力です（諸説あり）。節分は旧暦の大晦日で、前年の災いを払い、新年の幸運を祈る一種の厄落としの意味があったそうです。



巻き寿司が選ばれた理由

巻き寿司は「福を巻き込む」にかけています。また、巻き寿司を切らない理由として「縁を切らないために包丁を入れない」ことと、巻き寿司を鬼の鉄棒に見立てて逆に鬼を追い払うとのいわれからです。



なぜ恵方を向くのか

恵方とは、その年の福德を司る吉神である「歳徳神」が在する方角（十干により毎年かわります）で、その方角に向かって事を行えば、万事に吉とされるという慣わしからきています。



なぜしゃべってはいけないのか

口を開けば、福が逃げていくとの事からです。また無言であることは、願い事を念じるときに「雑念を追い払う」という効果もあります。

